

連続繊維施工士 2023年開催の研修会及び検定試験のご案内

主催：一般社団法人 繊維補修補強協会

後援：炭素繊維補修・補強工法技術研究会、アラミド補強研究会、SR-CF 工法研究会

炭素繊維やアラミド繊維を用いた既存構造物の補強工法は、居ながらの補強が容易なこともあり有力な工法として普及が進んでいますが、補強の主体となる構造部材・連続繊維補強材を施工現場で被補強部材の表面に密着形成させ、高い補強性能を発揮させる工法です。したがって本工法特有の管理知識や施工技能を修得した技術者によって施工され工事品質を確保することが重要です。

そのため、一般社団法人繊維補修補強協会では、国土交通省他関係機関のご指導の下、わが国で唯一の機関として「連続繊維施工士」と「連続繊維施工管理士」の2つの資格制度を運用し、連続繊維補強工事に携わる施工技術者・技能者の人材育成を進めています。両資格は次の技能者、技術者に付与されます。

- 1) 「連続繊維施工士」は、連続繊維補強工事における、施工の品質を保証するに十分な施工技能を有する技能者とする。
- 2) 「連続繊維施工管理士」は、連続繊維補強工事における、工事の品質を保証するに十分な計画、管理、施工、検査に関する高度な技術を有する技術者とする。

これまでに両資格合わせて4,699名（2022年12月現在）の認定技術者を輩出し、全国各地で連続繊維補強工事の施工品質向上を支援しています。

本資格制度に基づく「連続繊維施工管理士」「連続繊維施工士」の認定技術者の活用は、次の公的文書にも記載され、資格者による施工を原則あるいは推奨する様示されています。

- ・「あと施工アンカー・連続繊維補強設計・施工指針」（平成18年国土交通省住宅局）
- ・「建築改修工事標準仕様書・建築改修工事監理指針」（平成31年国土交通省官庁営繕部）
- ・「2010年改定版 連続繊維補強材を用いた既存鉄筋コンクリート造及び鉄骨鉄筋コンクリート造建築物の耐震改修設計・施工指針」（2010年国土交通省住宅局建築指導課監修）
- ・「FRP接着による構造物の補修・補強指針（案）」（2018年公益社団法人土木学会）

また、建設技能者の保有能力の適切な評価と処遇の改善に向けて、技能者個人の経歴や研鑽記録を統一的に蓄積し活用する建設キャリアアップシステムが2019年より全国的に運用され、連続繊維施工管理士および連続繊維施工士資格も登録が行われています。

上記主旨に沿い、当協会では両資格に関し 2023年に全6回の研修会及び検定試験を各地で開催する予定としていますが、連続繊維施工に携わる施工技能者を対象とした「連続繊維施工士研修会及び検定試験」（2023年全2回）を以下のとおり実施いたしますので、受講いただきたくご案内いたします。

研修会後半で行われる検定試験においては、筆記試験の他に柱の模型を用いて炭素繊維シートを貼付ける実技試験を行いますのでご留意下さい。また、この研修会・検定試験は、(一社)全国土木施工管理技士会連合会の継続学習制度プログラム認定を検討中です。

なお、参加者には新型コロナウイルス感染拡大予防へのご協力をお願いするほか、状況によっては、開催日程の変更、中止も見込まれることをご了解ください。

【 連続繊維施工士 】

1. 研修会受講資格及び検定試験受験資格

連続繊維補修補強工事の施工経験（管理業務及び補助業務を含む。）2年以上の者で、所属事業所代表者等の証明が受講申込書に記載されていること。

2. 研修会の内容

(1) 研修会

- ・連続繊維補修補強工法についての使用材料及びその取扱い等についての基礎知識及び施工方法についての研修を行います。
- ・連続繊維シートの施工実技を説明した動画等を用いて研修・施工指導を行います。
- ・この研修会の受講者でないと、検定試験は受験できません。

(2) 検定試験

研修会の後半に以下の検定試験を行います。（2班に分けて交互に行います。）

①筆記試験 ○×形式 30問

②実技試験 制限時間内に、模擬柱所定箇所に所定量の炭素繊維シートを施工する。

- ・筆記試験には鉛筆、消ゴム等の筆記用具を持参して下さい。
- ・実技試験には、指定された「実技試験使用工具」等を持参していただきます。
- ・使用材料は、前田工繊(株)、東レ(株)、コニシ(株)より提供される材料を用いる予定です。

3. 開催日程、会場、申込締め切り日等

回	開催日時	会場	定員	申込締切日 手続締切日
第1回 東京会場	2023年 3月25日(土) 9:00~17:00	独立行政法人 高齢・障害・求職者雇用支援機構 高度ポリテクセンター (千葉県美浜区若葉 3-1-2)	27名	2023年 3月6日(月) 手続締切 3月10日(金)
第2回 大阪会場	2023年 7月1日(土) 9:15~17:00	【予定】 大阪府立 東大阪高等職業技術専門 校 (東大阪市菱江 6-9-10)	21名	2023年 6月12日(月) 手続締切 6月16日(金)

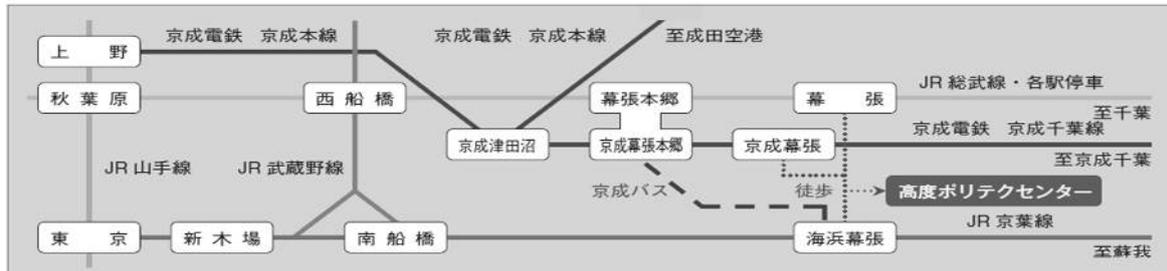
4. 研修会受講料（テキスト等教材費を含む）及び検定料

区 分	研修会受講料及び検定料（うち消費税10%）		
	研修会受講料	検定料 上段：筆記試験 下段：実技試験	合計
一般社団法人 繊維補修補強協会 団体正会員及び個人正会員	11,000円 (1,000円)	5,500円 (500円)	44,000円 (4,000円)
		27,500円 (2,500円)	
準会員（上記以外）	22,000円 (2,000円)	11,000円 (1,000円)	77,000円 (7,000円)
		44,000円 (4,000円)	

[会場案内]

◆第1回東京会場 (独法) 高齢・障害・求職者雇用支援機構 「高度ポリテクセンター」

- 交通:** 鉄道 ①JR 京葉線『海浜幕張駅』、北口から徒歩約10分
 自動車 ②東関東自動車道 湾岸習志野IC または 湾岸千葉IC



※千葉市の条例により、海浜幕張駅周辺は路上喫煙等禁止地区に指定されています。



◆第2回大阪会場 (予定) 大阪府立東大阪高等職業技術専門校

- 交通:** 鉄道 ①近鉄けいはんな線 荒本駅 4番出口より徒歩5分
 自動車 ②阪神高速13号東大阪線 長田出口 または 中野出口



【問い合わせ、連絡先】

一般社団法人 繊維補修補強協会

〒108-0014 港区芝5-26-20 建築会館6F

TEL: 03-3453-8001・FAX: 03-3453-8008

E-mail: senihoky@apricot.ocn.ne.jp

<http://www.fir-st.com/>

2023年・連続繊維施工士 研修会及び検定試験申込書

- 第1回 東京会場 (2023年3月25日(土) 高度ポリテクセンター)
 第2回 大阪会場 (2023年7月1日(土) 東大阪高等職業技術専門学校: 予定)
 *いずれかに レ印

受講・受験番号
※ 23A

(太枠内を記入して下さい。)

受講・受験区分	連続繊維施工士		正会員 (該当する方を○印で囲う) 準会員 (上記以外)	
申込者 氏名	フリガナ	男・女	生年月日	西暦 年 月 日
勤務先 (協会からの連絡先)	会社名	フリガナ		写真を貼付 ヨコ 2.5cm タテ 3.0cm 普通紙印刷は不可
		所属部署 (役職)		
	所在地	〒	電話	FAX
現住所	〒 (電話)			写真を貼付 ヨコ 2.5cm タテ 3.0cm 普通紙印刷は不可
受講・受験 資格証明 (試験案内書 1.参照)	連続繊維補修補強工事現場経験年数 年 月 上記に相違ない事を証明します。 年 月 日 事業所名 代表者役職氏名 印 [連続繊維施工管理士資格を保有する場合は登録番号を記載して下さい] 登録番号:			

事務局記入欄	受験資格	研修会	学科試験	実技試験	合 否
	判定	判定	判定	判定	判 定
	※	※	※	※	※